

調査室での対面調査実施における新型コロナウイルスへの対策ガイドライン

九州大学赤ちゃん研究グループ (代表：橋彌和秀)は、九州大学大橋キャンパスでの調査実施にあたり、安心して調査にご参加いただけるよう、新型コロナウイルス感染症予防として以下の対策・お願いをしております。

調査員・調査室に関する取組み

- 調査日、調査研究者全員は自宅にて検温を行います（37.5 以上の場合、調査の実施・参加を禁止します）。
- 感冒症状、結膜炎、味覚障害のある者は調査の実施・参加を禁止します。
- 調査に入る前に石鹸による手洗い、またはアルコール消毒を行います。
- 調査実施中、マスク、フェイスシールドを着用します。
（マスク、フェイスシールドは調査毎に交換）
- ご参加いただくご家庭用の手指消毒液を設置します。
- ご参加いただくご家庭用の専用スリッパを設置しております。
- 調査の前後で、
 - 1) 調査室の換気（常時窓とドアを開放）を実施します。
 - 2) 使用する用具や機器（玩具、ヘッドフォン、机等）、お子様・保護者の方が接触するものを消毒します。
 - 3) 調査員は、手洗い、うがい、検温を実施します。
- 調査実施日時の 2 週間を遡って、調査を実施した者、または、調査室を出入りした者が新型コロナウイルスへの感染が発覚した場合は調査に参加されたご家庭に迅速にお知らせ致します。

調査にご参加いただく皆様へのお願い

- 調査当日に、保護者様とお子様の検温へのご協力をお願い致します。
（発熱（37.5 度以上）などの症状がある場合、調査へのご参加をお控えいただく場合がございます）

- 調査室入室時に非接触の体温計で検温させていただきます。
- 調査に入る前に石鹸による手洗い、またはアルコール消毒をお願いします。
(お子様が 1 歳未満、または、アルコールアレルギーのある場合は石鹸での手洗いをお願いしております)
- 保護者様のマスクご着用をお願いします。
(2 歳以下のお子様には着用いただく必要がございません。それ以外のお子様で着用在難しい場合には事前にご相談ください)
- 原則、公共交通機関ではなく「自家用車や徒歩」でのご来校をお願い致します。
- お水やお茶はご提供できませんので、恐れ入りますが事前にご準備ください。
- 調査室には、調査に参加されるお子さまと保護者の方 1 名の入室に限らせていただきます。他のご家族・ご同伴はご遠慮願います。
- 研究調査参加後 2 週間以内に、調査にご協力いただいたお子様、またはそのご家族が新型コロナウイルスへの感染が発覚した場合には当研究室へご連絡をお願いします。

調査室、調査の方法について

- 1 つの調査の時間帯に、複数のご家庭にご参加いただくことはございません。1 つの時間枠で 1 つのご家庭に参加いただく形で実施しております。
- 調査室のある建物は、限られた利用者しか入りません。そのため、調査室へのアクセスに際して不特定多数の方と接触する心配はございません。
- 研究実施は通常実施時よりも短時間で終わるように努めております。1 日の研究実施回数は 1～2 回とし最大でも 3 回までとします。

研究代表者

橋彌和秀 (発達心理学 I 講座 准教授)

九州大学 人間環境学研究院・教育学部 発達心理学講座

〒819-0395 福岡市西区元岡 744 (イーストゾーン 1 号館 E-A306)

TEL & FAX: (092) 802-5170 / E-mail: babykyushu@yahoo.co.jp

「赤ちゃん研究員」のホームページができました!

<九州大学・赤ちゃん研究員で > <https://www.babykyushu.org>

